

2012年10月1日

日本電産テクノモータの社員が日本代表メンバーとして アンプティ・サッカーW杯へ出場

来たる10月6日から開催されるアンプティ・サッカーのワールドカップ（ロシア大会）に、日本電産テクノモータ（家電・産業用モータの開発・製造・販売）の社員が日本代表チームのメンバーとして参戦します。

日本代表チームに選出されたのは九州技術開発センター生産管理部の野間口圭介さん（写真）。



大学時代までサッカーに熱中していた野間口さんは、疾病が原因で左大腿部以下を失って以降しばらくサッカー競技から遠ざかっていました。しかし九州のアンプティ・サッカーチーム「九州バイラオール」への所属を契機にアンプティ・サッカー選手として競技復帰を果たし、このたびワールドカップ日本代表の座を射止めました。

日本電産グループは野間口選手の大会参加をサポートし、日本代表チームのW杯における健闘を祈念します。

※アンプティ・サッカー：

主として上肢、下肢に切断障がいを持つ選手が参加するサッカー種目。一般に医療用の松葉づえを使い、専用の器具を使わないことから各国で普及が進みつつある。国際アンプティ・サッカー連盟（WAFF）には20カ国以上が加盟し、パラリンピックへの正式種目入りを目指している。